

NEWS RELEASE

キヤノンITソリューションズ株式会社

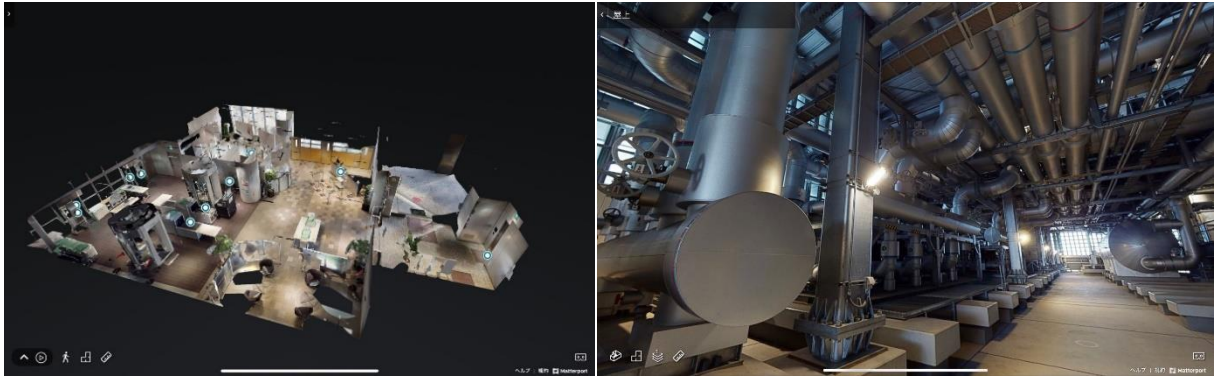
オフィスや自宅にしながら西東京データセンターの見学が可能 ニューノーマル時代に対応した新しい体験価値をVR技術で提供

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノンITソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金澤 明、以下キヤノンITS）は、西東京データセンターの利用を検討しているお客さま向けにVR技術を活用した見学会を2021年4月15日より開始します。

新型コロナウイルス感染拡大が続くなか、キヤノンITSが運営する西東京データセンターでも、現地見学会の回数制限、参加人数制限などの感染対策^{*1}を実施しています。このため、2020年10月の2号棟オープン以降、多くのお客さまからいただいているデータセンター見学のご要望に必ずしもお応えできない状況が続いていました。

キヤノンITSはこの状況を解消すべく、自宅やオフィスにしながら西東京データセンターを見学可能な、VR^{*2}技術を活用した見学会（以下、VR見学会）を開始します。

VR見学会には、オンライン会議に参加するWeb方式と専用タブレットを操作するタブレット方式の2方式があります。Web方式では、テレワークを実施している場所や、その他複数の場所からキヤノンITSが案内するオンラインツアーに参加が可能です。タブレット方式では、専用のタブレット端末をお客さま自身が操作しながら、お客さまのオフィス、またはキヤノンITSの事業所で見学が可能です。西東京データセンター内の具体的な見学可能箇所は7か所で、万全なセキュリティ設備を備えたエントランスや、お客さまのICT機器をお預かりするCPU室など、臨場感溢れる映像でご覧いただけます。



VRコンテンツのイメージ

VR見学会の導入により、お客さまは移動時間と移動コストが削減できるだけでなく、ご自身で見学箇所を選択いただくことで、従来の現地見学会よりも効率的かつ短時間でのデータセンター見学が可能となります。また、Web方式では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から現地見学会を避けたいとお考えのお客さまだけでなく、遠方であることや検討初期段階であることを理由に見学のお申し込みをためらっていたお客さまにも、気軽に見学いただくことができます。

キヤノンITSは、今後もVRコンテンツの拡充により見学可能な範囲を順次広げ、ニューノーマル時代に求められる新たなユーザー体験を提供します。また、データセンターサービスの提供に加えデータセンターへの移設支援やクラウドサービスの移行など、お客さまニーズやシステムのライフサイ

クルを踏まえたサービスを提供するとともに、安定した IT システムの稼働とそれに携わる方々の安全の確保、さらにはお客さまの新しい働き方を支援します。

※1 感染防止のための制約はありますが、現地見学会も継続して開催します。

※2 VR : Virtual Reality の略。「仮想現実」と訳される。映像の中に自分が入り込んだような疑似体験ができる映像技術。

■VR 見学会特設ページ：https://www.canon-its.co.jp/products/idc_west_tokyo/vr_tour/

■西東京データセンターの基本情報

自然災害の影響を受けにくい武蔵野台地に立地した西東京データセンターは「ティア4レベルの高性能ファシリティ」、「世界基準の運営品質を証明するM&O認証取得」、「充実したSEサービス」が評価され、金融業、製造業、クラウド事業者など数多くの企業に利用いただいています。

キヤノンITSは、2020年10月に同敷地内2棟目となる2,800ラック規模の西東京データセンター2号棟をオープンし、これからも更なる事業拡大を目指していきます。



●報道関係者のお問い合わせ先：企画本部 コミュニケーション推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603

●一般の方のお問い合わせ先：ITサービス営業本部 ITサービス営業部 03-6701-3560

●西東京データセンターホームページ：[canon-its.co.jp/products/idc_west_tokyo/](https://www.canon-its.co.jp/products/idc_west_tokyo/)

●ニュースリリースホームページ：[canon.jp/newsrelease/](https://www.canon.jp/newsrelease/)
